

特恩 第八号

起案	
令和二年八月二十四日	
決定	令和二年八月二十五日
上奏	令和二年八月二十五日
公布	令和二年八月二十五日
施行	令和二年八月二十五日

内閣総理大臣

五

内閣官房長官

内閣法制局長官

内閣官房副長官

五

五



内閣総務官



別紙法務大臣請議



の恩赦について

右は相当の儀と認められるので、請議のとおり決定の上認証を仰ぐことといたしたい。

なお、本件への署名については、平成十一年十月五日閣議決定により、内閣総理大臣限りとされています。

指令案

の恩赦については、請議のとおり決定の上認証を経た。



法務省保総第249号

令和2年8月21日

内閣総理大臣 安倍 晋 三 殿

法務大臣 三 好 雅 子



恩赦（特別）について

中央更生保護審査会から別紙の者に対する恩赦の申出があった
ので、関係書類を添え、閣議を求めます。

別紙

恩 赦（刑の執行の免除）





中更審第196号

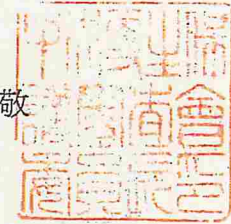
令和2年7月10日

法務大臣 三好雅子 殿

中央更生保護審査会

委員長 倉吉

敬



恩赦の申出について

下記の者について、恩赦法第12条及び更生保護法第89条の規定により、恩赦（刑の執行の免除）の実施につき申出をします。

記



議 決 書

下記の者について、別添のとおり恩赦の上申があったので、当審査会は審理を遂げた上、下記のとおり議決する。

令和2年7月10日

中央更生保護審査会

委員長 倉 吉 敬

委員 加 藤 朋 寛

委員 岳 野 尚 代

委員 岡 田 幸 之

委員 伊 藤 富士江

記

■について、法務大臣に対し恩赦（刑の執行の免除）の申出をする。

副本

様式第1号（規則第1条の2第1項、第3条第1項、規程第4条第1項関係）

恩赦上申書（甲）

（第35号）
令和2年3月3日

中央更生保護審査会委員長 倉吉 敬 殿

上申者

次の者について、下記のとおり有罪の確定裁判があったが、恩赦法施行規則第1条の2第1項の規定により、恩赦（刑の執行の免除）の上申をします。

1 氏名等

ふりがな

氏名

職業

本籍

住居

2 罪名

3 刑名・刑期・金額

4 付記

様式第4号（規則第2条第1項第2号，第4条第1項第2号，規程第8条前段関係）

刑 期 計 算 書

1 氏 名	
2 言渡し裁判所	
3 言渡し年月日	
4 確定年月日	
5 罪 名	
6 刑 名 ・ 刑 期	
7 刑（執行猶予）の始期	
8 刑（執行猶予）の終期	
9 刑の執行停止の年月日	
10 仮釈放の年月日（仮釈放施設）	
11 備 考	

上記のとおりである。

令和2年3月3日

上申者

様式第7号（規則第2条第1項第3号，第4条第1項第3号，規則第10条関係）

調 査 書	
1 氏名及び年齢	犯 時 上申時
2 心身の状況	
3 経歴及び行状	
4 家族の状況	

5 資産及び生計並びに将来の生計方針

6 犯時の職業及び生活状況

7 犯罪の動機、原因及び概要

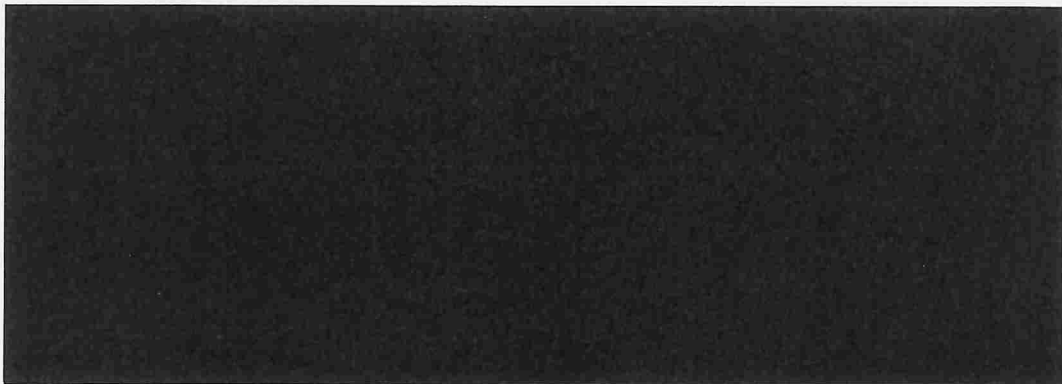
8 犯罪に関する参考事項

9 被害者及び社会の感情

10 その他参考となる事項



11 総合所見



上記のとおりである。

令和2年3月3日

上申者

